

シリーズ 今年のしごと

第4弾 学校教育課

問い合わせ先 学校教育課
☎ 0968 (25) 7230

菊池市では、「文武両道・廉恥礼節」を教育理念とし、ふるさと菊池を愛し、菊池の伝統・文化を受け継ぎながら、「文教菊池」の確立を目指すために、さまざまな事業に取り組んでいます。

「文武両道・廉恥礼節」とは、「心も形もきちんとしていて、健康で教養ある子ども（市民）の育成」を目指すものです。

学校規模適正化に向けて 基本計画策定と市民の皆さんの 理解促進に努めます

学校規模適正化に向けては、去年4月の菊池市学校規模適正化審議会の答申内容（河原小学校を限府小学校に、水源・迫水・龍門小学校を菊池北小学校に、それぞれ編入するなど）を尊重しながら、これまで実施してきた関係学校の地域の皆さんとの意見交換会内容やアンケート調査結果をもとに、基本計画の素案づくりに取り組んでいます。

この計画素案づくりについては、市役所内の関係部長級で組織する策定委員会や関係課長級で組織する調整部会に諮りながら、教育委員会が中心となり市全体で取り組んでいきます。

なお、基本計画の素案ができましたら、再度、保護者の皆さんや地域住民の人などへの説明会を実施し、市民の皆さんのご理解をいただきながら、学校規模適正化基本計画の正式決定に向け取り組んでいきます。

教育委員会としては、地域において相当期間、児童生徒の減少が続くことが予想される中で、菊池市の将来を担う子どもたちの可能性を見出し、それを最大限に発揮する機会を提供することこそが、最も重要であり、教育委員会の責務であると思っており、今後、基本計画策定と保護者の皆さんを含めた市民の皆さんの理解促進に努

学校施設環境整備

国が推進する「スクール・ニューディール」構想のもと、「21世紀の学校」にふさわしい教育環境の整備を行っています。

学校耐震化の推進では、平成21年度の繰越事業として、七城小学校、菊池小学校、限府小学校、菊池南中学校、七城中学校、旭志中学校の耐震化に取り組んでいます。

また、エコ改修では、限府小学校、菊池南中学校、七城中学校、旭志中学校の太陽光発電システム設置に取り組んでおり、学校ICT環境の整備では、大型のデジタルテレビを小中学校19校に各3台（合計57台）、電子黒板を54台のほか教師用の校務用パソコンや児童生徒用



耐震化された限府小体育館

めたいと考えています。

家庭教育相談員を配置 解決困難な問題にも対処

近年の児童生徒を取り巻く急激な環境の変化などにより、学校だけでは解決困難な問題に対処するため、関係機関とのネットワークの構築・連携・調整や保護者、教職員などへの支援・相談・情報提供などを行う家庭教育相談員1人を学校教育課内に配置しています。



家庭教育相談員などの活動



教室に設置された電子黒板

の教育用パソコンを平成21年度に拡充配置しました。

学校図書書の充実では、国の学校図書館図書標準冊数を満たしていない小・中学校の図書を平成22年度予算において、一括で整備し標準を満たすとともに、併せて児童生徒の読書活動を推進しています。このように、次代を担う児童、生徒の教育環境の整備に努めています。



本の貸し出し

補助教員や 特別支援教育支援員を充実

児童生徒の着実な基礎学力の定着・向上のため、合併後の平成17年度から補助教員を小中学校に配置し、更に平成20年度からは特別支援教育支援員も小中学校に配置しました。平成22年度は補助教員26人や特別支援教育支援員22人（平成21年度よりも10人増員）を幼・小・中学校に配置し、複式学級における学習指導補助や通常学級および特別支援学級に在籍する児童生徒の学習指導補助・介助、その他学力向上対策補助を行っています。



複式学級における「教師と補助教員による」授業

英語って楽しい 体験型英会話合宿「英語の森・きくち」事業

来年度から必須科目となる小学校での英語授業に先がけて、児童生徒の英語力向上と国際理解を図るため、体験型英会話合宿「英語の森・きくち」事業を8月9日（月）から8月12日（木）まで3泊4日の日程で「菊池少年自然の家」において実施し、43人の児童生徒が参加しました。

施設内では、7人1班でのグループ活動となり、各グループ2人の外国人スタッフなどが期間中すべて英語のみで接し、海外生活に必要な英語について学び、海外に行かなくても外国を疑似体験できるといったものです。



最終日を迎え、満面の笑顔



ALTともすっかり仲良し！

今回参加した中学生は、ワークやドリルを使った英語塾のように勉強漬けの4日間だと思っていましたが、「こんな英語なら毎日だって続けたい！」と目を輝かせながら話していました。

今回の事業は、小学生5年生以上の小中学生を対象にしており、外国人スタッフと楽しそうに話す姿を見て、英語に対する苦手意識が少しでもなくなればと感じた4日間でした。